

長野県環境影響評価技術指針 マニュアル

平成 28 年 10 月

長野県環境部

長野県環境影響評価技術指針マニュアル

目次

序論

- 1 本マニュアルの性格と使い方…………… 序-1
- 2 環境影響評価の基本的な考え方…………… 序-2
- 3 環境影響評価の手順と今回の主な改正点…………… 序-3

第1章 総論

- 1 環境影響評価等の実施手順に沿った技術手法の解説…………… 0- 1
 - 環境影響評価等の実施手順（フロー図）…………… 0- 1
 - 1-1 配慮書の作成…………… 0- 3
 - (1) 事業計画の概要の策定…………… 0- 3
 - (2) 位置等に関する複数案の設定…………… 0- 7
 - (3) 予備調査…………… 0-10
 - (4) 影響要因及び環境要素の抽出…………… 0-13
 - (5) 計画段階配慮事項並びに調査、予測及び評価の手法の選定…………… 0-14
 - (6) 計画段階配慮事項に係る調査、予測及び評価…………… 0-16
 - 1-2 方法書の作成…………… 0-19
 - (1) 事業計画の概要の策定…………… 0-19
 - (2) 予備調査…………… 0-20
 - (3) 影響要因及び環境要素の抽出…………… 0-21
 - (4) 環境影響評価の項目並びに調査、予測及び評価の手法の予備選定…………… 0-21
 - 1-3 準備書の作成…………… 0-21
 - 1-4 評価書の作成…………… 0-32
 - 1-5 事後調査計画書の作成…………… 0-32
 - 1-6 事後調査報告書の作成…………… 0-33
- 2 環境要素について…………… 0-34
- 3 環境影響評価の項目並びに調査、予測及び評価の手法の選定（スコーピング）…………… 0-38
 - 3-1 スコーピングの意義・目的…………… 0-38
 - 3-2 環境影響評価の項目の選定の考え方…………… 0-38
 - 3-3 環境影響評価の項目の選定結果の整理方法…………… 0-39
 - 3-4 調査、予測及び評価の手法の選定の考え方…………… 0-40
 - 3-5 スコーピングに当たっての留意事項…………… 0-41
- 4 環境保全措置の検討…………… 0-42
 - 4-1 環境に対する影響緩和（ミティゲーション）の考え方…………… 0-42
 - 4-2 回避の考え方及び手法例…………… 0-42
 - 4-3 低減の考え方及び手法例…………… 0-43

4-4	代償の考え方及び手法例	0-44
4-5	環境保全措置の検討結果の整理方法	0-45
5	評価	0-46
5-1	評価の考え方	0-46
5-2	環境に対する影響緩和（ミティゲーション）の考え方による評価	0-46
5-3	事業者自ら設定した目標等による評価	0-47
6	事後調査結果の検討	0-49
6-1	事後調査結果の検討	0-49
6-2	原因の究明	0-49
6-3	環境保全措置の検討	0-49
7	関係書類の作成上の留意事項	0-50
7-1	共通事項	0-50
7-2	配慮書の作成	0-50
7-3	方法書の作成	0-51
7-4	準備書の作成	0-53
7-5	評価書の作成	0-56
7-6	事後調査計画書の作成	0-56
7-7	事後調査報告書の作成	0-56
7-8	施工状況等報告書の作成	0-58
7-9	対象事業完了報告書の作成	0-59
環境要因－環境要素関連表		
	〔様式〕	0-59
	〔記載例〕 その1～その3	0-60

第2章 各論

1	大気質	1- 1
1-1	前提	1- 1
1-2	予備調査	1- 2
1-3	スコーピング	1- 4
1-4	調査	1- 5
	参考 煙源の種類による最大着地濃度距離と調査範囲例	1- 7
1-5	予測	1- 8
	参考 プルーム・パフモデルの特殊条件への適用方法	1-11
	参考 大気汚染に係る定量的予測手法の概要、適用条件等	1-12
1-6	環境保全措置	1-14
1-7	評価	1-14
1-8	事後調査	1-15
2	騒音	2- 1
	参考 複数案の比較検討例（イメージ）	2-14
3	振動	3- 1
	参考 振動の予測モデル等一覧	3- 9
4	低周波音	4- 1
5	悪臭	5- 1

	参考	悪臭防止法における特定悪臭物質と主な発生源	5- 4
	参考	人の嗅覚を用いた悪臭の指標（官能試験法）	5- 6
	参考	悪臭予測の標準的手法	5- 9
	参考	各種予測手法の概要等	5-10
6	水質		6- 1
	参考	淡水魚類と水域の自然性	6-10
	参考	水質予測の標準的手法	6-14
	参考	各種予測モデルの概要等	6-14
7	水象		7- 1
	参考	流量の測定方法	7-10
	参考	河川等の流出モデルの分類	7-18
	参考	河川及び湖沼等の流出予測モデル等一覧	7-18
	参考	地下水の予測モデル等一覧	7-19
8	土壌汚染		8- 1
9	地盤沈下		9- 1
	参考	地盤沈下の予測手法	9- 6
	参考	地下水流動のシミュレーションモデル	9- 6
10	地形・地質		10- 1
	参考	注意すべき地形・地質の選定基準例	10- 7
	参考	すぐれた自然に関する地形、地質、自然現象の事例	10- 7
	参考	日本の自然環境の特徴とそれによってつくりだされた地形	10- 8
	参考	地形と災害との関連	10- 8
11	植物		11- 1
	参考	「自然保護上留意すべき植物群落の評価に関する研究」 にあげられている評価項目	11-21
	参考	植生自然度評価基準	11-22
	参考	潜在自然植生の推定方法	11-23
12	動物		12- 1
	参考	主な動物相調査の方法	12- 7
	参考	環境影響評価における猛禽類調査マニュアル	12-19
13	生態系		13- 1
	参考	環境単位の区分の手法	13- 7
	参考	環境単位区分のイメージ	13- 8
	参考	多様度指数及び類似度指数を用いた定量的解析手法	13-18
14	景観		14- 1
	参考	主要な景観資源の種類例	14- 7
	参考	視点場の種類例	14- 7
	参考	視覚的資料の作成手法	14-11
	参考	予測に用いられる視覚的指標等	14-11
	参考	評価実験等の手法（感覚量の測定）	14-11
15	触れ合い活動の場		15- 1
	参考	触れ合い活動の場で対象とする活動等	15- 1
	参考	日常的な触れ合い活動の場として留意すべき環境条件	15- 5
16	文化財		16- 1
17	廃棄物等		17- 1
18	温室効果ガス等		18- 1
19	その他の環境要素		19- 1